

# OPEN!

at 牛久運動公園

県南初!



## ふわふわドーム

対象3~12歳

直径6mと7mの2山で、トランポリンのように飛び跳ねたり、滑り降りたり、寝そべったりして遊べます。

## 築山(つきやま)

対象3~6歳



## 平均台(へいきんだい)

対象3~12歳



10のやくそく

## ケンケンパ

対象3~12歳



## 案内図



出入口

# 昼間いっぱい遊んで 夜ぐっすり眠れる公園



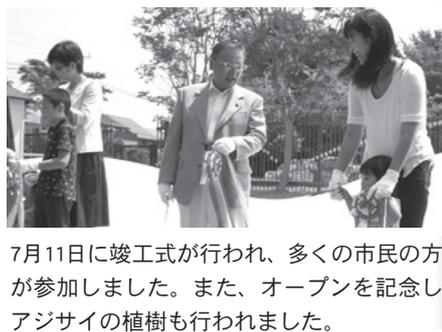
牛久運動公園に、子どものための遊具エリアがオープンしました。牛久オリジナル遊具や、県南地区で初となる「ふわふわドーム」もあるので、ぜひ、遊びにきてください！

牛久市は、「昼間いっぱい遊んで夜ぐっすり眠れる公園」をコンセプトに、牛久運動公園内に遊具エリアを整備しました。

目玉となるのは、エリア中央部にある「ふわふわドーム（仮称かっぱのおさら）」。空気で膨らませた「ふわふわドーム」の上で、飛んだり跳ねたり遊べるのは、茨城県南地域ではここだけで、牛久運動公園のシンボリック存在です。

ふわふわドームには、遊ぶルールがあり、「10のやくそく」として看板に表示しています。主なものとしては、「くつをぬいであそぶ」、「ぬれているときはあそばない」などの約束になっています。

「ふわふわドーム」以外はずべて牛久オリジナルで、幼児から児童向け（対象年齢3〜12歳）と幼児向け（対象年齢3〜6歳）の遊具を用意しています。



7月11日に竣工式が行われ、多くの市民の方が参加しました。また、オープンを記念し、アジサイの植樹も行われました。

## 安全性にも配慮

リニューアルした遊具エリアは、子どもたちが安心して思いっきり遊べるよう安全面に配慮しているのも特徴です。クッション性の確保や落下防止対策、挟まり・衝突の防止などの対策を行い、日本公園施設業協会が定める「遊具の安全に関する基準」をクリアしています。さらに、幼児でも安全に遊べるように、グリッパやロープを補助的に設置するとともに、遊具設置に合わせ、園路の整備や木の伐採・剪定などを行い、見通しや明るさも確保しています。また、遊具の周りの木陰となる場所にベンチやスロープ付きのあずまやを配置し、子どもを見守りやすいだけでなく、保護者同士の交流も行えるようにしました。

## お母さんと一緒に整備

この遊具エリアは、市公園計画のモデルケースとして整備しています。「牛久にしかない魅力的な遊び場の創出」、「子どもたちの遊び意欲や運動量の充足」、「子育て世代の余暇時間や交流の場を創出」というキーワードのもと、子育て世代にとって利用しやすい公園とするため、市内小学校PTAの女性ネットワーク委員のお母さんたちと話し合いを重ねながら、整備を進めてきました。今後も利用する方の意見を聞きながら公園の再整備を進めていきます。

### ◆問い合わせ先

- ・都市計画課  
TEL : 873-2111(代)  
内線2521
- ・牛久運動公園  
TEL : 873-2486